

【平成23年度 開講科目と学習方法】

開講年次	科目名	教員名	単位	学習方法	スクーリング日程	スクーリング備考	備考	
1年次	人間学系科目	人間学特講	田中 教照	4	SR	5月7日 6月25日 7月30日 9月10日 10月1日	隔月土曜（1日あたり3時間）（3限～5限）	
					R			
		死生学特講	小松 奈美子	4	SR	5月21日 7月9日 8月27日 10月15日 12月10日	隔月土曜（1日あたり3時間）（3限～5限）	
					R			
		老年学特講	工藤 由貴子	4	SR	5月3日（火）～5月5日（木）	集中3日間（1日あたり5時間）（1限～5限）	
					R			
		グリーンケア特講	小西 聖子 白井 明美	4	S	火6限	毎週（通学制合同）。受講にあたって事前選考あり	通学制授業名「グリーンケア特論」（4）
					SR	8月11日（木）～8月14日（日）	集中4日間（1日あたり4時間）。 8/11（3限～5限）、8/12～14（1限～4限）	
					R			
		ターミナルケア特講	種村 健二郎	4	S	土2限	毎週（通学制合同）	通学制授業名「ターミナルケア特論」（4）
					SR	9月17日（土）～9月19日（月）	集中3日間（1日あたり5時間）（1限～5限）	
					R			
2年次	仏教・思想系科目	インド思想特講	佐藤 裕之	4	S	金6限	毎週（通学制合同）	通学制授業名「インド思想特論」（4）
					SR	8月21日（日）～8月24日（水）	集中4日間（1日あたり4時間）。 8/21（3限～5限）、8/22～24（1限～4限）	
					R			
		インド仏教特講 H23休講	石上 和敬	4	S		毎週	H23担当教員変更
		人間倫理特論	下田 正弘	4	S	1回目 7月9日（土）～7月11日（月） 2回目 9月10日（土）～9月12日（月）	集中3日間（1日あたり5時間）（1限～5限）×2回（通学制合同）	H23新規開講 通学制授業名「人間倫理特論」（4）
		中国思想特講	吉田 篤志	4	S	1回目 5月3日（火）～5月5日（木） 2回目 12月23日（金）～12月25日（日）	集中3日間（1日あたり5時間）（1限～5限）×2回（通学制合同）	
		中国仏教特講	西本 照真	4	S	金7限	毎週（通学制合同）	通学制授業名「仏教学特論」（4）
					R			
		浄土教特講	K. K. タナカ	4	S	水6限	毎週（通学制合同）	通学制授業名「浄土教特講」（4）
					R			
	浄土教理史	大田 利生	4	S	1回目 8月3日（水）～8月5日（金） 2回目 2月8日（水）～2月10日（金）	集中3日間（1日あたり5時間）（1限～5限）×2回（通学制合同）	通学制合同授業（「真宗学特講」と隔年開講）	
	真宗概論	山崎 龍明	4	S	木6限	毎週（通学制合同）	通学制授業名「真宗概論」（4）	
	真宗学特講 H23休講	大田 利生	4	S		集中3日間（1日あたり5時間）（1限～5限）×2回（通学制合同）	通学制授業名「真宗学特講」（4） 「浄土教理史」と隔年開講	
	比較宗教特論	村上 興匡	4	S	1回目 9月17日（土）～9月19日（月） 2回目 1月7日（土）～1月9日（月）	集中3日間（1日あたり5時間）（1限～5限）×2回		
	心理系科目	発達心理学特講	高橋 晃	4	R			
		認知心理学特講	新美 亮輔	4	SR	10月8日（土）～10月10日（月）	集中3日間（1日あたり5時間）（1限～5限）	
					R			
		人格心理学特講	森田 慎一郎	4	R			
		社会心理学特講	小西 啓史	4	SR	5月21日 7月30日 8月27日 10月15日 12月10日	隔月土曜（1日あたり3時間）（3限～5限）	
					R			
保健・福祉系科目	環境心理学特講	村松 隆雄	4	SR	6月4日 7月23日 9月24日 11月5日 12月3日	隔月土曜（1日あたり3時間）（3限～5限）		
				R				
	精神保健学特論	森 俊夫	2	S	4月30日 5月28日 7月16日 9月3日 10月29日	隔月土曜（1日あたり3時間）（3限～5限）		
ケースワーク特論	堀 千鶴子	4	SR	8月16日（火）～8月19日（金）	集中4日間（1日あたり4時間） 8/16（3限～5限）、8/17～19（2限～5限）			
			R					
特定課題研究	特定課題研究演習		4			2ヶ月に1回程度の面接指導および随時メール、フォーラムで指導		
単位合計			90					
修了要件			40単位以上（必修24単位を含む）			修了に必要なスクーリング単位はありません		

【履修上の注意事項】

〈履修条件、修了要件など〉

1年次開講5科目（20単位）は全て必修科目です。

履修する科目について（S、SR、R）の学習方法のうち、開講されているものから**いずれかを選択**します。

初年度のシステム登録時およびそれ以降の年次での学年更新手続時に登録した科目と学習方法は、原則**年度途中で変更することはできません**。

本専攻では2年次の必修として修士論文にかえて特定課題研究演習の成果を提出します。修了には特定課題研究の合格が必要です。

「特定課題研究演習」は、履修前年度までに1年次必修5科目のうち4科目16単位以上の修得が履修条件となります。

〈スクーリングについて〉

各スクーリングの最終日は単位認定試験となり、これに合格することで単位修得します。また、レポートの場合はWBT（通信教育システム）上で「単位認定申請レポート」を提出、合格することで単位修得します。

〈特定課題研究演習について〉

「特定課題研究演習」では、第1回面接指導（5月頃）、口頭試問の最低限計2回は来校の必要があります。

第2回以降の面接指導日は、指導教員と履修生が相談して回数、時期を決定します。

「特定課題研究演習」の詳しい情報については、必ず履修予定年度のスタディガイドをご確認ください。

【時間割】

1日あたりの受講時間数は、科目、スクーリング開講方法などにより異なります。

時限	時間
1時限	9:00～10:30
2時限	10:40～12:10
昼休み	12:10～13:00
3時限	13:00～14:30
4時限	14:40～16:10
5時限	16:20～17:50
6時限	18:20～19:50
7時限	20:00～21:30